

事業番号	04 05 14	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域生活定着支援事業費			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	地域福祉課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 3 福祉を支えるサービス体制の充実		実施期間	H22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	高齢又は障害により自立困難な刑務所等矯正施設出所者の社会復帰を支援することで再犯防止を図り、犯罪のない社会を実現する。
現状	○受入先がない高齢者又は障害を抱え自立が困難な者は約1,000人/年(平成18年法務省特別調査) ○65歳以上の満期釈放者の5年以内刑務所再入所率は約70%、65歳以上の高齢再犯者のうち約4分の3が2年以内に再犯に及んでいる。(平成19年度版犯罪白書)

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら支援することが効果的である。 セーフティネット支援対策等事業費補助金交付要綱、地域生活定着支援事業実施要領
----------	--	---

事業内容	① 成果目標(H24)				
	○高齢又は障害により自立困難な刑務所等矯正施設出所者の社会復帰を支援し、出所後も地域で安定した生活が送れるよう、適切な支援を行う。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
				H24	H25
	項目	実施方法	当初	決算	当初
	地域生活定着促進事業	委託	17,000	17,000	25,000
		合計	17,000	17,000	25,000

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	7,977	7,892	17,000	25,000
	補正予算				
	合計(A)	7,977	7,892	17,000	25,000
	国庫支出金	7,977	7,892	17,000	25,000
	県債				
	その他()				
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	2,635	2,597	17,000	
概算職員数(人)					
概算人件費	0	0	0	0	
概算人件費(C)					
概算事業費(B(A)+C)	2,635	2,597	17,000	25,000	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
コーディネイト業務件数	9	10	24	達成	15
フォローアップ業務件数	1	5	11	達成	10
相談支援業務件数	9	10	1	未達成	5

目標に対する成果の状況	相談支援業務の件数については目標を達成できなかったが、コーディネイト業務、フォローアップ業務に関しては、目標を大きく上回る件数を達成することができた。平成24年度より県直営から民間団体(社会福祉士会)に委託し、専門性を発揮した、きめ細かな支援ができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	高齢あるいは障害により自立困難な刑務所等出所者の社会復帰を支援することは行政機関としての責務であり、よりきめ細かな支援ができるよう継続して事業実施する必要がある。(平成25年度は地域生活定着促進センターの人員を6人体制に拡充して実施。)